



民間企業との連携による政策イノベーション

# 取組事例集



山形県企画振興部

令和2年2月



# 1. はじめに

# 民間企業との連携の背景

## 行政

- 人口減少の進行、行政ニーズの多様化・複雑化、社会経済の目まぐるしい変化に伴い、将来を見据えた対応が急務
- 様々な課題に迅速・的確に対応するためには、行政だけの力だけでは限界がある

## 民間企業

- ✓ 地域社会への貢献により企業価値を高めたい！
- ✓ 行政との連携で新しいビジネスチャンスを開拓したい！

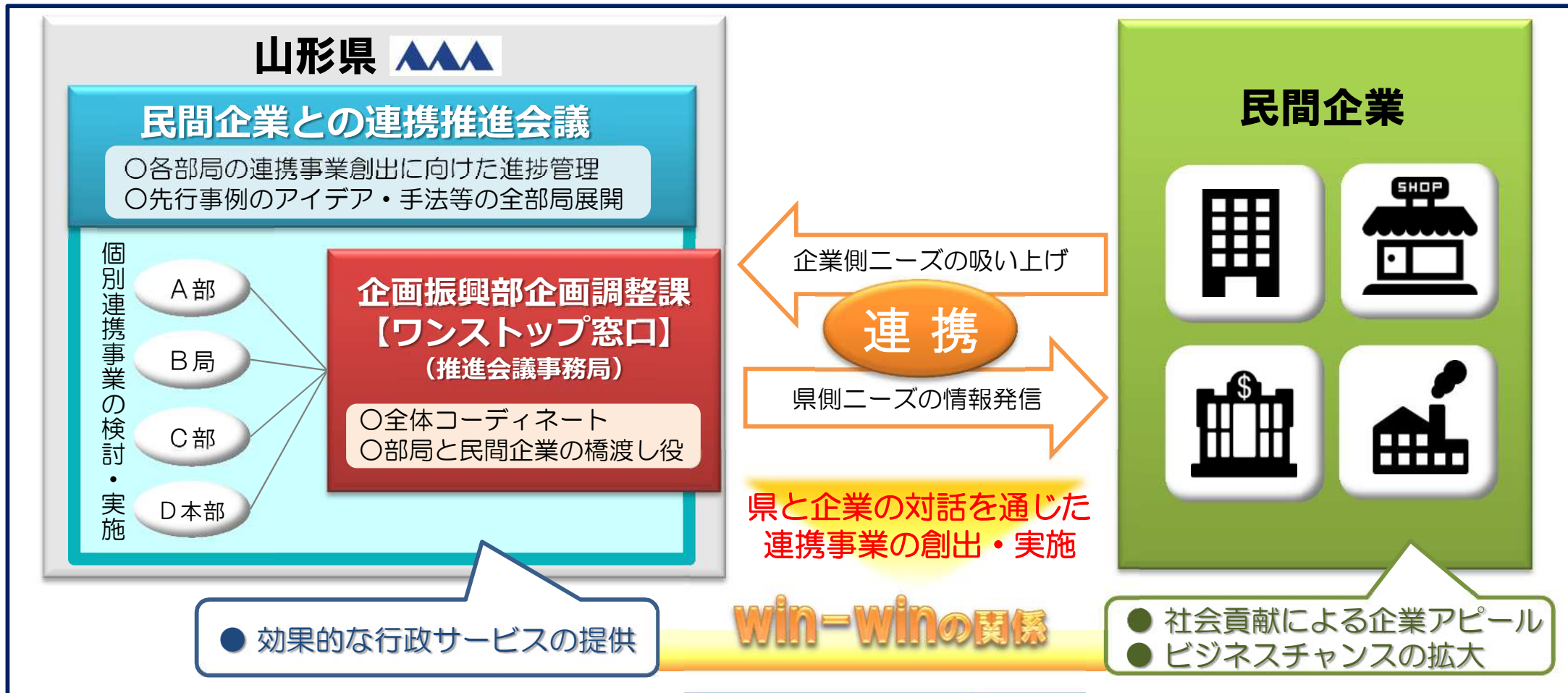


行政と民間企業が強かにタッグを組み、Win-Winの関係を築くことで、新たな価値を生み出し、社会課題の解決につなげていく

= 民間企業との連携による政策イノベーション

# 民間企業との連携による政策イノベーション 全体概念図

- 平成30年9月に庁内に新たに「民間企業との連携推進会議」を設置し、全庁を挙げて民間企業と連携した取組みを推進
- 企画振興部（企画調整課）が民間企業と各部局との橋渡し役として、ワンストップ窓口機能を担う。



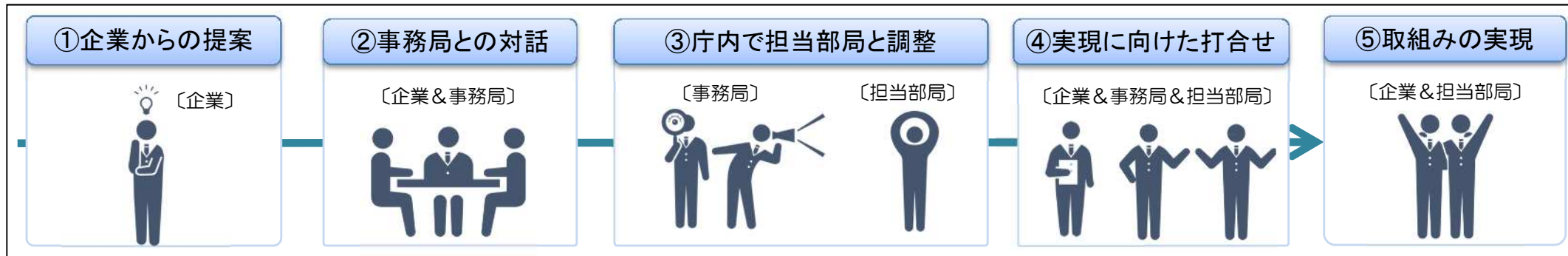
社会課題の解決

地域経済の活性化

県民目線のきめ細かなサービス

# 民間企業との連携の具体的な進め方

推進会議事務局がワンストップ窓口として、企業の皆様からの提案をお受けします。提案内容のうち、県の行政課題に沿うものについては、担当部局と調整し、打合せの場を設定するなど、取組みの実現に向けてコーディネートとしてまいります。



## 連携推進に当たって考慮する視点

### ①対等・対話の視点

対等なパートナーとして対話を行い、信頼関係を築きます

### ③公平性確保の視点

県ホームページでの情報提供を含め、全ての企業に提案の機会を確保します

### ②相互メリットの視点

行政、企業双方のメリットを見出し、Win-Winの関係を目指します

### ④アイデア保護の視点

事業の検討段階における企業の独自のアイデアは保護します

# 連携協定の締結について

連携事業の実施に当たり、必要に応じて包括連携協定や、個別連携協定を締結する場合があります

## • 包括連携協定 …事務局(企画調整課)が調整のうえ締結

県政の幅広い分野において包括的な連携を目的に締結するもの

〔参考〕これまでの締結状況 (※( )内は協定締結日)

- ①セブン-イレブン・ヨークベニマル (H20.10.8)
- ②イオン (H22.10.5)
- ③ローソン (H22.11.8)
- ④ファミリーマート (H24.2.17)
- ⑤地域金融機関 (山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行) (H27.7.30)
- ⑥信用金庫 (県信用金庫協会、山形・米沢・鶴岡・新庄信金) (H27.12.25)
- ⑦第一生命 (H28.2.22)
- ⑧東京海上日動火災保険 (H28.3.7)
- ⑨あいおいニッセイ同和損保 (H29.8.28)
- ⑩モンベル (H30.5.9)
- ⑪キューピー (H31.2.12)
- ⑫日本生命 (H31.2.27)
- ⑬日本郵便 (R1.11.27)

## • 個別連携協定 …担当部局が調整のうえ締結

「森づくり活動」や「不法投棄の監視」、「地域の見守り」など個別分野での連携を目的に締結するもの

## 2. 民間企業との連携による政策イノベーション事例

（「民間企業との連携推進会議」立上げ後に事務局が調整のうえ、企業と協議し、実現した主なもの）

掲載順

- ①分野別（Ⅰ～Ⅴ）
- ②分野ごとの項目別（（１）～（２））
- ③取組みの実施時期



# I 健康増進に関する取組み

## (1) 食生活の改善

置賜総合支庁 × イオン 

### 県民の野菜摂取量の増加

- 県民の野菜摂取量の増加を目的に、置賜保健所（県置賜総合支庁）とイオンが連携し、同保健所が作成した「電子レンジらくらく献立集」、「野菜まるごとレシピ集」をもとに持帰り用レシピカードを作成し、イオン米沢店の生鮮食品売場に設置。
- 「電子レンジらくらく献立集」(H24)、「野菜まるごとレシピ集」(H26)
- … 同保健所が米沢栄養大学（当時は米沢女子短期大学健康栄養学科）の助言のもと作成。



レシピカード



レシピカード設置の様子



イオン米沢店  
 ≪設置期間≫H31.1～  
 ≪レシピ食材の例≫  
 大根、ピーマン、きのこなど



# I 健康増進に関する取組み

## (1) 食生活の改善

村山総合支庁 × キューピー



### 地域農産物の消費拡大と県民の健康づくり

- 地域農産物の消費拡大や県民の健康づくりを目的に、県村山総合支庁とキューピーが連携し、新メニュー「やまがた地鶏のベジコンボ」を開発。期間限定で同総合支庁内食堂で提供。  
「やまがた地鶏のベジコンボ」… やまがた地鶏（大江町）、秘伝豆（寒河江市）、イタリア野菜（河北町）を使用。  
ドレッシングは7種類からお好みで選択可能。



「やまがた地鶏のベジコンボ」



期間中の食堂内のデコレーション



やまがた地鶏

村山総合支庁食堂「やまがた地鶏のベジコンボ」  
《提供期間》 H31. 2. 4～2. 8  
《1食あたり》700円（税込）、約450kcal  
《提供期間計》  
提供食数：237食  
ドレッシング使用量：約9.6ℓ（⇒約41ml/食）  
※当初1日30食限定⇒好評につき50食に見直し

# I 健康増進に関する取組み

## (1) 食生活の改善

病院事業局 × キューピー



### 食と栄養による患者の健康管理

- 1 新庄病院とキューピーの連携により、新庄病院健康まつり (R1. 9. 8) において、減塩啓発のブース内で、キューピーの「減塩タイプのノンオイルドレッシング」を試供品として一般来場者に提供し、減塩の啓発活動を実施。
- 2 県立病院栄養管理部門会議 (R1. 10. 18) において、キューピーの担当者を講師として、病院事業局の栄養管理部門の職員を対象とした講演会「日本人の食事摂取基準2020年版の内容と対応 — 減塩食、補助食品の活用 —」を実施。



減塩啓発ブースの様子



講演会の様子

- 1 「新庄病院健康まつり」  
《日時》 R1. 9. 8  
《参加者》 一般県民  
《試供品提供数》 40セット
- 2 「県立病院栄養管理部門会議」  
《日時》 R1. 10. 18  
《講演時間》 1時間  
《内容》
  - ・ 「食品摂取基準2020年版」(厚労省)に関する講演
  - ・ 栄養補助食品の紹介(試食)《参加者》  
各病院栄養管理部門技師長等20名



# I 健康増進に関する取組み

## (1) 食生活の改善

総務部 × キューピー



### 野菜をおいしく食べて健康増進

- 野菜をおいしく食べて健康増進を図ることを目的に、総務部（共済組合）・県庁食堂・キューピーの3者が連携し、県産野菜を使用したベジコンボ3種類を県庁食堂で提供。
- 3種類とも、共済組合の管理栄養士監修の下、1食650キロカロリー程度、かつ、1日に必要な量の半分の野菜を摂取できるようレシピを設計。



もち麦ごはんやまがた野菜のベジコンボ



十五穀ごはん薬膳風カレーのベジコンボ



クスクスとローストポークのベジコンボ

#### 県庁食堂「県産野菜を使用したベジコンボ」

《提供期間》R1. 10. 28～11. 15

3種類のメニュー  
を週替わりで提供。

《提供メニュー》各650円（税込）

- ①もち麦ごはんやまがた野菜のベジコンボ (10/28～11/1)
- ②十五穀ごはん薬膳風カレーのベジコンボ (11/5～11/8)
- ③クスクスとローストポークのベジコンボ (11/11～11/15)

《提供食数》

14日間で700食



# I 健康増進に関する取組み

## (2) 生活習慣病の予防

総務部 × 日本生命



### 日常のバイタルデータに基づく糖尿病予防プログラム

- 日本生命が開発中の糖尿病予防プログラムを、保健指導を希望する職員を対象にモデル的に実施。対象職員は3か月間、バイタルデータ（血糖値・歩数・血圧・体組成等）を電子機器で測定し、蓄積データをネット回線で日本生命病院に送り、同病院の保健師からテレビ電話等で2週間毎に保健指導を受診。
- 日本生命は同プログラム開発のデータとして活用し、本県では職員の健康管理に活用。



事前説明会(血糖値測定の実技)



事前説明会(バイタルデータ測定機器の設定)



保健指導(テレビ電話での面談)

《期間》R1. 11月中旬～R2. 2月中旬  
《対象》R1年度定期健康診断の結果、血糖値が要指導と判定された職員等  
《対象人数》39名

## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (1) 県産品の販路拡大

農林水産部・庄内総合支庁 × セブン-イレブン・ジャパン



### 県産農林水産物の利用拡大・PR

- 県産農林水産物の利用拡大を目的に、(株)セブン-イレブン・ジャパンと連携し「新潟・庄内エリアデステーションキャンペーン」(R1. 10. 1~12. 31)に合わせた記念商品を開発・発売 (R1. 10月)。



庄内産メロンのメロンパン



殿様のだだちゃ豆おむすび



(株)セブン-イレブン・ジャパン担当者との報告・試食会



## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (1) 県産品の販路拡大

商工労働部 × 日本生命



### 首都圏における県産品の販売促進及び魅力発信

- 県産品の販売促進のため、日本生命東京本部食堂で、山形県物産展「おいしい山形フェア」を開催。食堂では、山形県の特別メニュー（芋煮うどん、河北ソースかつ丼）を日替わりで提供。
- 菓子、加工品、日本酒等、山形自慢の特産品が完売。多くの日本生命職員に県産品の魅力をPR。



物産展「おいしい山形フェア」の様子



観光パンフレットを配布

山形県物産展「おいしい山形フェア」  
《日時》R1. 10. 18  
《場所》日本生命東京本部食堂  
《参加者》日本生命東京本部職員



## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (2) 食育の推進

農林水産部 × キューピー



### 本県の食と農の魅力発信・食育の意識醸成

- 「やまがた食育県民大会」において、キューピーが食育実践活動の事例を紹介するとともに、マヨネーズづくりの実演・試食を実施。試食ではG1山形セルリー等を使用するなど、県産農林水産物の理解を促進。



活動事例紹介の様子



マヨネーズづくりの様子



山形セルリー

「やまがた食育県民大会(2018)」

《日時》H30. 11. 20

《場所》パレスグランデール(山形市)

《参加者》

農林水産業関係者、食品産業関係者、  
教育関係者、一般県民など約120名

## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (2) 食育の推進

農林水産部 × キューピー



### 幼少期からの「農」と「食」を大切にする意識の醸成

- キューピーと連携し、未就学児、特別支援学校の児童を対象に、子どもたちの「農」と「食」への関心が高まるよう、野菜収穫体験とマヨネーズづくりの実演、実食をセットにした食農体験教室を開催。



【R1開催状況】



- R1. 7.31 道形保育園 (鶴岡市) 年長
- R1. 8. 1 西荒瀬保育園 (酒田市) 年長
- R1. 8.23 鶴岡養護学校 (鶴岡市) 中学部
- R1. 9. 5 楯岡特別支援学校 (村山市) 小学部2・3年生

<開催後アンケートより>

- ・栽培・収穫・調理・実食の一連の体験により食事の大切さや楽しさを体感し、喜んで野菜を食べるようになった。
- ・子どもたちが積極的に畑での活動に取り組むようになった。



## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (3) 中小企業の振興

商工労働部 × 日本生命



### 中小企業の事業承継の推進

- 中小企業の事業継承を推進するため、日本生命が主催する「経営承継セミナー」（県内3箇所で開催）を県が後援。



セミナーの様子(置賜地域)



セミナーの様子(庄内地域)

会社を強くしていきたいとお考えの経営者  
経営承継を控えていらっしゃる経営者必見！

■ 次のようなことにご興味を持つ経営者様にご参加いただきたいセミナーです ■

- ・株式移動や後継者教育など、経営承継に本腰を入れて取り組みたい。
- ・自社の50年後の株主構成を考えたい。
- ・経営承継について他社の事例や最近の動向を知りたい。
- ・新しい事業承継税制に関心がある。
- ・親族外承継を検討している。

セミナーチラシイメージ

セミナー開催実績	
R1. 6. 12 置賜地域	6名出席
R1. 6. 14 庄内地域	11名出席
R1. 6. 26 村山・最上地域	10名出席



## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み

### (3) 中小企業の振興

商工労働部 × あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保  
MS&AD INSURANCE GROUP

### 中小企業の事業継続計画策定の推進

- あいおいニッセイ同和損保と連携し、中小企業の事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）の策定を推進するため、県内2箇所で開催したセミナー及びワークショップを開催。



セミナーの様子



ワークショップの様子

**BCP策定セミナー・ワークショップ開催のご案内**

目的対称 貴会様！  
 避難経路 優先事項の選定  
 帰宅困難 帰宅方法  
 社員の名簿 災害時の連絡先

※1 Business Continuity Planning (BCP)  
 ※2 「事業継続計画 (BCP)」に関する企業の  
 事業継続 (2019年) | 調査レポート  
 2019.11.06

講師【講師】：MS&AD インターリスク部(株) 主任エグゼクティブ 松藤 真純 氏

- 1 山形県で推進するBCP策定  
 セミナー開催状況に関する「アンケート」を実施し、BCPとして推進するべき施策を決定し、推進状況を把握してまいります。
- 2 事例から学ぶBCPのポイント  
 BCPは目的、その目的、業務、組織を整理し、BCPの編成や見直しについて考えるポイントを紹介します。
- 3 BCP策定ワークショップ  
 実際にBCPを策定しているために参加されたBCP策定企業との経験共有の場です。出席方法をご紹介します。また、BCPアンケートを実施し、実際にBCP策定企業と一緒にワークショップを実施します。

【BCPアンケート】  
 貴社のBCP策定状況 (※1) 貴社のBCP策定状況 (※2) 貴社のBCP策定状況 (※3) 貴社のBCP策定状況 (※4) 貴社のBCP策定状況 (※5) 貴社のBCP策定状況 (※6) 貴社のBCP策定状況 (※7) 貴社のBCP策定状況 (※8) 貴社のBCP策定状況 (※9) 貴社のBCP策定状況 (※10)

日時	● 鶴岡会場	● 山形会場
2019年 11月 6日 (水)	13:30~16:00 (受付開始 13:00)	2019年 11月 7日 (木) 13:30~16:00 (受付開始 13:00)
場所	鶴岡市工業振興センター	山形県産業振興センター1階多目的ホール
定員	30名	50名
申込	貴社参加申込書を FAXにて送付ください。	
締切	2019年 10月 25日 (金) ※5名に達したら先着順となります。	
主催	山形県 あいおいニッセイ同和損害保険(株)	
後援	山形県工業振興委員会 山形県商工会連合会	山形県中小企業振興センター (公財) 山形県工業振興協会
申込先	山形県工業振興部 中小企業振興課 (公財) 山形県工業振興協会	山形県産業振興センター事務局
	電話番号：023-630-2290	FAX番号：023-630-3257

(注)上記の申し込み状況はあくまで参考です。手配はさせていただきます。

チラシ

セミナー開催実績 (R1)  
 R1.11.6 (鶴岡会場) 20名参加  
 R1.11.7 (山形会場) 38名参加

## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (4) 人材育成・確保

商工労働部 × 荘内銀行  荘内銀行

### 保護者のための就職ガイダンス

- 県では県内外の学生に対し、就職先となる県内企業に関する情報を積極的・効果的に発信していくことにより、その目を県内に向けさせ、県内への定着・回帰を促進。
- 就職先の決定に影響力のある保護者に対して、荘内銀行と連携し、学生の就活関係情報や魅力ある地元企業情報を提供。



「保護者のための就職ガイダンス」のチラシ



県内4か所で開催したガイダンスの様子

「保護者のための就職ガイダンス（三川会場）」  
《日時》R1.8.7 《場所》いろり火の里 菜の花ホール  
《参加者》大学3年生の保護者、企業の採用担当者ほか



## Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (4) 人材育成・確保

商工労働部 × リコージャパン

**RICOH**

### 未来の科学・産業人材の育成

- リコージャパンと連携し、「ながい産業博2019」において、「リコー・サイエンスキャラバン 360度カメラとあそぼう!」を開催し、来場した子どもたちにカメラのレンズの仕組みや、360度の景色が一度に撮影できるカメラの体験を通して、科学の楽しさを育む活動を実施。



活動の様子



イベントのチラシ



科学体験イベントや知的財産に関するパンフレットを配布

「ながい産業博2019」  
 ≪日時≫ R1.10.19 10:00~16:00  
 ≪場所≫ タスビル（長井市）  
 ≪参加者≫  
 長井市商工産業関係者、一般県民

# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

## (1) くらしの安全・安心の確保

警察本部 × 日本生命



### 特殊詐欺被害防止、交通事故防止活動

- 警察本部と日本生命が連携し、特殊詐欺の犯罪被害防止、住宅等の施錠意識の醸成、交通事故防止、夜光反射材の着用促進等に関するチラシを制作し、同社営業職員を通じて顧客へ配布。

**特殊詐欺(うそ電話詐欺)の被害にあわないために**  
**プロの犯罪組織とは話さない**  
**撃退3か条**

番号通知サービス

非通知の電話には出ない

自動通話録音機

犯人は録音されることを嫌がる

留守番電話に設定

内容を確認してから電話に出る

**犯人の電話に出ないで詐欺防止**  
 山形県警察本部 生活安全企画課 #9110

警察からの安全安心情報をメールで受信しよう!  
やまがた110ネットワークの登録は右のQRコードを読み込んで空メールを送信

**災害からあなたと家族を守るために**  
**率先して避難しましょう**

「緊急連絡メールで避難勧告が伝えられたが、我が家は大丈夫と思っていた。避難しようとしたときには外は濃煙で逃げられなくなっていた。」

※ 昨年の西日本豪雨で被災した方のコメントです。

人には、自分にとって都合の良い情報を重視したり、過小評価したりしてしまう傾向があります。  
 例えば、災害などの危険が目の前に迫っていても、「自分は大丈夫」「まだ安全」などと思い込んでしまうことがあります。  
 結果として、逃げ遅れて命を落としてしまう人もいます。  
 災害から生き残るためには、自分で考え、**率先して避難することが大事です。**

**戸締まりはしていますか?**  
**窃盗、強盗、性犯罪の凶悪犯は無締まり家庭をねらっています**  
**大切な家族と財産を守りましょう**

警察からの安全安心情報をメールで受信しよう!  
やまがた110ネットワークの登録は右のQRコードを読み込んで空メールを送信

**夜光反射材**

こんなにめだつて、知っていますか?

反射材なしの場合

反射材ありの場合

夜間の歩行者死亡事故  
**夜光反射材着用者 0%**  
(平成26年から30年までの5年間)

**夜光反射材で命を守りましょう**

夜光反射材は、お近くのホームセンター、100円ショップなどでお求めください。

山形県警察

H31.4以降、同社県内18拠点の営業職員が県民へ配布

- ・4月～ 特殊詐欺被害防止
- ・6月～ 交通事故防止 (夜光反射材の着用促進)、住宅侵入窃盗防止 (施錠意識の醸成)、災害時の避難

特殊詐欺被害防止チラシ

施錠意識啓発チラシ

夜光反射材啓発チラシ



# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

## (1) くらしの安全・安心の確保

### 置賜総合支庁・庄内総合支庁 × 第一生命

一生涯のパートナー  
第一生命



## 地域に密着した安全・安心に関わる情報の効果的な発信

- 第一生命と連携し、地域の身近なところで起きている消費生活問題等を周知するチラシを営業職員から配布のうえ、話題提供や補足説明を行っていただくなど、地域住民に対するきめ細やかな情報発信を実施。

置賜総合支庁

#### 置賜消費生活センターニュース 3月号

平成31年3月1日 置賜総合支庁総務課(置賜消費生活センター)発行

#### 警察官や自治体職員を名乗る 不審な電話に注意してください

山形県内において、警察官や自治体の職員などを名乗る不審な電話が増えています。電話の内容は、「暴力団を捕まえたところ、あなた名義の通帳を持っていました」「押収品の中にあなたの名前がありました」「あなたの個人情報が出ています」などというものです。先月には、米沢市内の男性がうそ電話詐欺で、1300万円をだまし取られる被害が確認されました。今後も同様の不審電話が発生する可能性がありますので、留守番電話機能を活用するなど、犯人の電話に出ないようにしましょう。



#### ひとことアドバイス

●犯人はプロの犯罪集団です。詐欺の手口を知っていたとしても、犯人と会話をしてしまうと言葉巧みに

只今、

庄内総合支庁

#### うそ電話詐欺にご用心！！

山形県では、電話による詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺など)を、特別に「うそ電話詐欺」と呼んで警戒を呼びかけております。山形県内では毎日のようにうそ電話詐欺やその前兆事案が起きております！！  
次は自分かもしれないと思って気をつけましょう！！

だまされた人の約**8割**が

自分はだまされないと考えていました

警察が平成30年8月1日から11月30日までの間調査した結果、親族を騙るオレオレ詐欺被害者(354人が回答)のうち**78.8%**

配布チラシのイメージ



営業職員による配布イメージ

#### 「置賜消費生活センターニュース」

平成30年12月号以降の号を500部印刷し、置賜管内の顧客への配布を依頼。  
データは第一生命山形支社、印刷物は同米沢営業所とやり取り。

#### 「庄内消費生活センター情報」

令和元年11月号以降の号を300部印刷し、庄内管内の顧客への配布を依頼。  
データは第一生命山形支社、印刷物は同酒田東営業所とやり取り。

# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

## (1) くらしの安全・安心の確保

防災くらし安心部 × 三井住友海上



### HACCPに沿った衛生管理の取組促進

- 食品衛生法の改正により制度化されたHACCPに沿った衛生管理について、食品等事業者に周知し、取組みを促すことを目的として、三井住友海上と連携し「チャレンジHACCP講習会」を開催。
- MS&ADインターリスク総研のテクニカルアドバイザーが講師となり、具体的な取組方法を解説。

＜山形県防災くらし安心部 食品安全衛生課から講習会のご案内＞

**チャレンジHACCP講習会(大規模事業所等対象)**  
～改正食品衛生法を踏まえて今から取組もう!!～  
※主に食品の製造加工に従事する者の参加が 50人以上の事業所 対象

**講習内容** 参加費無料

2018年6月13日に食品衛生法等の一部を改正する法律が公布され、公布後2年以内(1年間の経過措置期間あり)には全ての食品等事業者を対象としてHACCPに沿った衛生管理が制度化されることとなりました。一方で、日常業務を行いつつ、会社全体で効率的にHACCP導入を進めることに配慮されている企業が数社あります。本県では、このたび、三井住友海上火災保険株式会社との連携により本講習会を開催し、食品等事業者に即ける効率的かつ具体的なHACCP導入に向けた取組のポイントを解説します。

＜講習会＞ 9:30～16:00 (昼休憩12:00～13:00)

I. なぜ、HACCPが制度化されるのか  
II. 一般衛生管理の概観と取組み例  
III. HACCPの概観と取組み例 (「容器包装無菌加工用食品(缶詰)」を例に理解を深めよう)  
IV. グループワーク (「果糖まんじゅう」を例に食品検査分析HACCPプラン作成にチャレンジ！)

＜個別相談会＞ 16:00～17:00  
貴社の取り組みに個別にご相談をお受けいたします。(5社程度)  
※「社内で使用しているマニュアル・記録簿等へのアドバイスが主です」。HACCPの普及・浸透にすぐ役立つ取組方法(成功事例)等、ご自身の悩みでも聞いてください。お気軽にご相談ください。

**日時** 令和元年10月16日(水) (9:00開場)

**会場** 村山協会支庁 402号室  
山形市鉄砲町2-19-68

**講師** 菅川 秋彦 氏  
MS&ADインターリスク総研株式会社  
上席テクニカルアドバイザー

**定員** 50名程度  
(お申込み2名様まで)

**申込締切** 令和元年10月9日(水)  
(定員になり次第締め切らせていただきます。)

【お申し込み先及び問い合わせ先】 山形県防災くらし安心部 食品安全衛生課 担当 大貫(大貫) 氏  
TEL: 023-630-2877 FAX: 023-624-8058

講習会チラシ

講習会の様子  
(導入編)



＜大規模事業所向け グループワーク＞



一般衛生管理とHACCPの関係イメージ図

「チャレンジHACCP講習会」(開催日・場所・参加人数)			
○導入編		○大規模事業所向け	
R1.10.8	庄内町 154名	R1.10.16	山形市 15名
R1.10.17	山形市 86名		計 255名



# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み (2) 県民の希望実現・総活躍

教育庁 × セブン-イレブン・ジャパン



## 障がいのある子どもたちのキャリア教育・就労支援

- 特別支援学校生徒の職場実習の受入れについて周知するチラシを作成し、セブンイレブン本部を通じ、県内の各店舗オーナーへ配布。店舗と特別支援学校をマッチングし、2店舗で2名の職場実習の受入れが実現。

山形県内セブンイレブン店長さんへのお知らせです！

お店で、特別支援学校の生徒の実習をさせてください！

特別支援学校(中)高等部では、「職業」や「作業学習」など社会で働く力を身につけるための学習をしています。  
その他、実際の職場において学習する機会を設け、仕事をする上で、大切とされる「あいさつ」や「職場でのルール」「言葉遣い」などを含めて幅広い実践的な力を育成しています。

### 特別支援学校の実習(産業現場等における実習)について

(特別支援学校にはどんな生徒がいるの?)

・山形県には13校(本校)の特別支援学校があります。知的面や身体などに障がいのある生徒が学習しています。障がいの程度は様々で、それぞれの障がいの状態にあった配慮や支援を受けながら、将来の社会参加や社会自立を目指して学習しています。

(産業現場等における実習の期間は?)

・実際の職場において、2週間(10日間)程度、実習させていただくことになります。6月、10月に実習期間として設定している学校が多いです。

(どんな仕事ができるの?)

・障がいの状況等により個人差がありますが、品出しや商品陳列、店内外の清掃などができます。接客など一般の高校生と同じような仕事ができる生徒もいます。  
・実習が始まる前に学校の教員がお店を訪問し、その生徒の特性に合った仕事を説明します。また、実際に働いている期間に伺うなどをして、生徒が円滑に仕事ができるよう支援します。

(何時から何時まで働くの?)

・8時30分～17時00分を基本として、その生徒の状況、店舗の状況に合わせて、時間設定します。



職場実習の様子

### <受入れの実績>

- 上山高等養護学校 2年生徒 1名 (R1. 6. 10~6. 21、南陽市内店舗にて)
- 鶴岡高等養護学校 1年生徒 1名 (R1. 10. 9~10. 25、鶴岡市内店舗にて)

配布チラシのイメージ

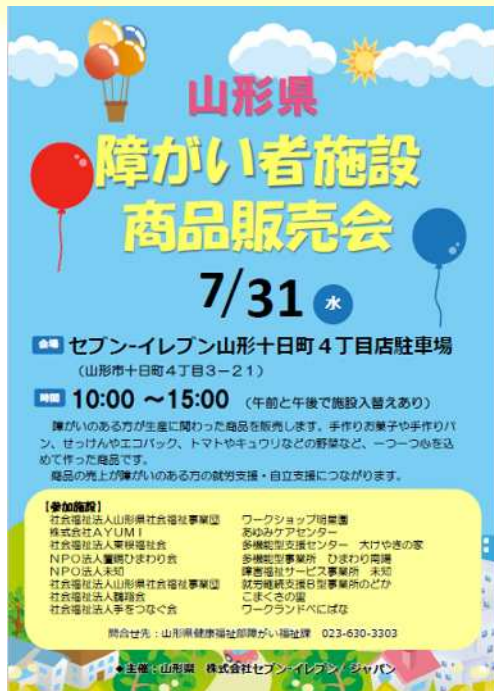
# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み (2) 県民の希望実現・総活躍

## 健康福祉部 × セブン-イレブン・ジャパン



### コンビニエンスストアにおける授産製品販売

- セブンイレブンと連携し、山形市内の店舗前駐車場において、障がい者就労施設が手作り製品（お菓子、小物、施設で栽培した野菜）等の販売会を開催。



宣伝チラシ(表)



店舗内・近隣住民等に宣伝チラシを配布し、親子連れや休憩中の会社員など多くの客でにぎわった。商品の売上は障がい者の就労支援に活用。



障がい者施設商品販売会  
令和元年7月31日(水)10時~15時  
セブンイレブン山形十日町4丁目店駐車場  
参加施設 村山・置賜地域の8施設(就労継続支援B型)



# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

## (2) 県民の希望実現・総活躍

子育て推進部 × POLA **POLA**

### 婚活に取り組む女性を対象にしたメイク講座

- POLAの協力を得て、やまがた出会いサポートセンター女性会員を対象とした「女子力アップ交流会」(スキルアップ講座&café座談会)においてメイク講座を実施。
- メイクによる効果と普段のメイクを活かし、手を少し加えることで印象が変化することを体験。



メイクによる効果の説明



いつものメイクに+α!  
あなたに合ったメイク講座(実践)の様子



交流会チラシ

#### 受講者の声

- ・メイクで、こんなに気持ちが変わるんだなと実感できました。HAPPYな気持ちになれました。
- ・いつもとちがったやり方を知れてよかったです。
- ・楽しかったです!!今までメイクに苦手意識があったのですが、色々楽しく試してみたくまりました!
- ・メイクの基本がわかってとても参考になりました。
- ・実際にメイクして頂くことで普段とは違う印象の自分になることが出来ておもしろかったです。
- ・メイクによってストレスフリーになるということを知ることができてよかったです。婚活も相手に合わせるだけでなく、自分も楽しみながら、頑張っていきたいです。

#### イベント等の概要

《月 日》R1. 9. 28・R1. 12. 8  
 《参加者》8名・7名  
 《場所》山形県緑町庭園文化学習施設  
 洗心庵(山形市)

# Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

## (3) 地球温暖化対策の推進

環境エネルギー一部 × 日本郵便 

### 宅配便の再配達削減に向けた普及啓発

- 宅配便の再配達削減を目的に、環境エネルギー部と日本郵便が連携し、山形南郵便局の「ゆうゆう窓口」(時間外窓口)において、多様な宅配便受取方法等に関する啓発活動を実施。(R1.11.18)
- 県内全郵便局において「省エネ県民運動」ポスターを掲示し、普及啓発を実施。(R1.12月～)



山形南郵便局(ゆうゆう窓口)における啓発活動の様子



啓発ミニチラシ

「多様な宅配便受取方法等に関する啓発活動」  
 ≪日時≫R1.11.18 19:00~20:00  
 ≪場所≫山形南郵便局内「ゆうゆう窓口」  
 ≪内容≫  
 不在持ち帰りのゆうパックなどの受領のため来局された方などに対し、宅配便の再配達削減の啓発ミニチラシを差し込んだティッシュを配布。



「省エネ県民運動」ポスター



# IV 地域活性化に関する取組み

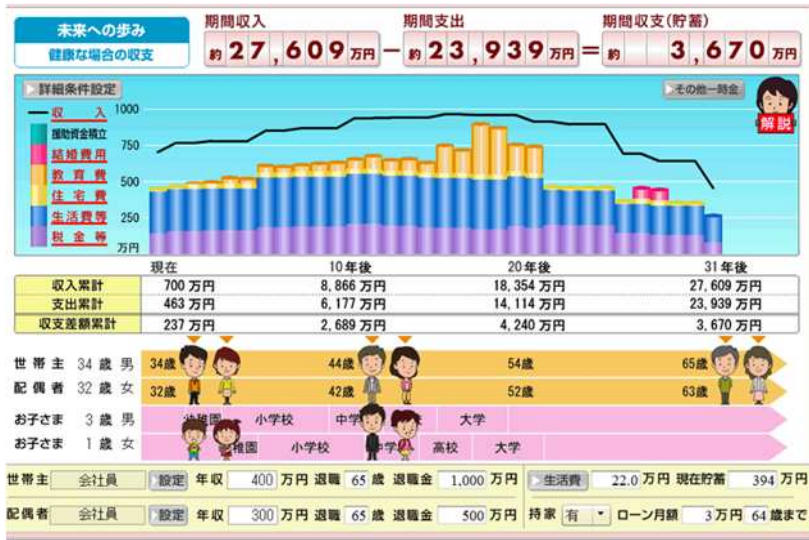
## (1) 移住定住の推進

企画振興部 × 第一生命



### 移住希望者に“山形での暮らし”をイメージしてもらう

- 移住希望者に山形での暮らしについて生活収支を含めた実際のイメージを持ってもらうため、第一生命及び同経済研究所と連携し、山形と首都圏とのライフスタイル比較シミュレーションを作成。
- 「やまがた暮らしライフプランセミナー～そうだライフプランを相談しよう～山形県×第一生命」を開催。同経済研究所のファイナンシャルプランナーが講師となり、上記シミュレーションを活用した講座を実施。



シミュレーションイメージ

12.16(日)16時30分～山形暮らしライフプランセミナー

そうだ、ライフプランを相談しよう

山形県 × 第一生命

「山形での生活費は・・・」「住宅は・・・」皆さんの田舎暮らしの疑問にお答えします！

田舎暮らしの「お金」のあれこれ

やまがた暮らしライフプランセミナー

【日時】12月16日(日) 16:30～18:30

【会場】ふるさと回帰支援センター セミナールーム 車庫交通会館4階 (県庁裏手やまがた美術館の隣)

TEL: 023-630-3083

セミナーチラシ



セミナーの様子

「やまがた暮らしライフプランセミナー」

《日時》H30. 12. 16

《場所》ふるさと回帰支援センター（東京都千代田区）

《参加者》移住希望者など約8名

# IV 地域活性化に関する取組み

## (1) 移住定住の推進

企画振興部 × セブン-イレブン・ジャパン



### 移住希望者への就職支援

- 移住希望者の仕事の確保に資するため、山形県の移住推進交流ポータルサイトとセブン-イレブンジャパンが開設しているU・Iターン者向けの独立開業支援のためのホームページとの相互リンクを実施。



セブン-イレブン・ジャパン  
「移住希望者 独立支援制度」HP



R1.6.3~  
相互リンク



山形県 移住交流ポータルサイト  
「すまいる山形暮らし情報館」



# IV 地域活性化に関する取組み

## (1) 移住定住の推進

企画振興部 × 第一生命



### 移住希望者に山形でのライフプランをアドバイス

- 首都圏の移住希望者をターゲットに、県・市町村・関係機関が一堂に会したU・Iターンフェア「やまがた暮らし大相談会」を令和元年12月に初めて開催。第一生命からの協力を得てライフプランの相談に対応。



「やまがた暮らし大相談会」の様子

首都圏U・Iターンフェア  
「やまがた暮らし大相談会」  
◀日時▶R元. 12. 1  
◀場所▶東京交通会館  
ダイヤモンドホール  
(東京都千代田区)  
◀参加者▶移住希望者410名

# IV 地域活性化に関する取組み (2) 観光立県の実現

観光文化スポーツ部 × 佐川急便 **S&H** | **SAGAWA**

## さくらんぼ祭りにおける「手ぶら観光」の実施

○ 「日本一さくらんぼ祭り」において、山形駅へのブースの設置による「日本一さくらんぼ祭り」の案内、観光客の手荷物預かり、宿泊先への宅配サービス等を実施。



第8回「日本一さくらんぼ祭り」  
イベントガイド



「手荷物預かり所」の様子  
〔JR山形駅構内(改札前)に設置〕



祭りの様子〔日本一巨大な流しさくらんぼ〕

第8回「日本一さくらんぼ祭り」
《日時》 R1.6.22~23
《場所》 山形県郷土館「文翔館」及び 山形市七日町大通り
《来場者》 約27万3千人（2日間）
《イベントガイド配布枚数》 288枚（2日間）



# IV 地域活性化に関する取り組み

## (2) 観光立県の実現

観光文化スポーツ部 × イオン 

### 東京2020オリンピック・パラリンピック及びラグビーW杯の機運醸成

- 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図るとともに、開幕を直前に控えたラグビーワールドカップの盛り上げ及び県内で公認チームキャンプを行うサモア代表の歓迎機運を高めるため、イオンから開催場所の提供や広報活動、アスリートの派遣等の面で協力を得て、「ホストタウン大集合！山形スポーツフェスタ2019」を開催。



オープニングイベント



競技体験(スケートボード)



織田信成 氏 (ラグビーW杯ドリームサポーター) を迎えてのトークショー

ホストタウン大集合！山形スポーツフェスタ2019

- ・日時：令和元年9月7日（土）8日（日）10:00～17:00
- ・場所：イオンモール天童
- ・主催：県、ホストタウン登録自治体
- ・共催：オリンピック・パラリンピック等経済界協議会
- ・イベント参加者数：8,616名（2日間合計）

# IV 地域活性化に関する取組み

## (3) 山形が誇る自然資源の魅力向上

県土整備部 × サイネックス 

### やまがたの誇れる景観の魅力発信

- 山形県内の美しい景観を選定した『「やまがた景観物語」おすすめビューポイント53』のPR動画をサイネックスのご当地動画ポータルサイト「わが街プロモーション」に掲載し、連携して発信。



サイネックス「わが街プロモーション」  
「やまがた景観物語」PR動画



「わが街プロモーション」自治体の「ご当地動画」を一同に閲覧できるご当地動画専用ポータルサイト。SNS (twitter、facebook) で動画共有が可能。



「やまがた景観物語」  
おすすめビューポイント





## IV 地域活性化に関する取組み (3) 山形が誇る自然資源の魅力向上

### 環境エネルギー部 × あいおいニッセイ同和損保



#### 「やまがた百名山」の登山環境整備

- あいおいニッセイ同和損保からの寄付を財源とし、「やまがた百名山」に選定された身近な里山の登山道の刈払いや、簡易看板の設置等を行う地元団体に対して、経費を助成。



「やまがた百名山登山環境整備」寄付金目録贈呈式の様子  
(毛利山形支店長×吉村知事)



刈払い前



刈払い作業



刈払い後

#### 「やまがた百名山登山環境整備」寄付金目録贈呈式

《日時》 平成31年2月14日(木) 10:45～

《内容》 山形県が取り組む「やまがた百名山」の登山環境整備に対する寄付

《寄附額》 20万円

# IV 地域活性化に関する取組み

## (3) 山形が誇る自然資源の魅力向上

環境エネルギー部 × 日本郵便



### やまがた百名山等のPR

- 日本郵便のネットワークと販売網を生かし、同社の専門分野である郵便事業と親和性の高い各種ツールも活用しながら「やまがた百名山」等の県内外へのPRを実施。
  - ① 令和3年度の「第6回『山の日』全国大会」の本県開催を記念して作成した「やまがた百名山ポストカード」の県内郵便局での配布 (R1.12.23~)
  - ② 県外郵便局での「やまがた百名山写真展」の開催 (仙台中央郵便局、R1.12.23~R2.1.22)
  - ③ 令和元年度に開催中の「やまがた百名山 Instagram PHOTO CONTEST」への応募作品を活用して、四季それぞれの「やまがた百名山」の魅力伝えるフレーム切手を、日本郵便が製作・販売 (R2春の予定)



やまがた百名山ポストカード  
ご来光を仰ぐ(小朝日岳山頂/ヒメサユリ)



やまがた百名山写真展  
(仙台中央郵便局)



県で令和元年度に開催中の  
やまがた百名山 Instagram PHOTO CONTEST



## V 県政PR・行政サービス向上

### (1) 県政情報の発信

総務部 × 第一生命

一生涯のパートナー  
第一生命

Dai-ichi Life Group

日本生命

NISSAY

日本生命

## 県政情報の効果的な発信

- 第一生命及び日本生命と連携し、県政情報やイベント情報等をお知らせするチラシを営業職員から配布のうへ、話題提供や補足説明を行っていただくなど、県民に対するきめ細やかな情報発信を実施。



営業職員による情報発信イメージ

配布チラシのイメージ

- 各部局等の希望を調整し、年間広報計画を作成
- 計画に基づき、2か月ごとに2種類ずつチラシを配布

# お問合せ先

## 民間企業の皆様へ

山形県との連携に関して御提案いただける企業を募集しております。  
まずは、御連絡ください。

### 【お問合せ窓口】

○担 当：企画振興部企画調整課 調整担当

○電 話：023-630-3356

（月曜～金曜（年末年始、祝日を除く）8:30～17:15

○メール：chosei@pref.yamagata.jp